

いよいよ、受験追い込み期です。中3生にとっては、2学期・期末テストがラストチャンスですよ！

暑かった夏休みが昨日の様に思いだされる今日この頃ですが、朝晩、めっぽう涼しく、時折、寒くも感じるようになりました。皆さん、風邪などひいていませんか？教室の中でも授業中に鼻水をすする音が聞こえてきます。体調管理には十分留意してください。さて、受験生の皆さんにとっては、追い込みの時期となりました。泣いても笑ってもあと数ヶ月です。今までの努力が無駄にならないよう、一日一日を大切に受験準備を進めていきましょう。さて、中間テストはいかがでしたでしょうか？よかった人は、是非、次も維持できるよう、良くなかった人は、是非、次こそはリベンジできるよう、今から、計画的に進めていきましょう。中3生の皆さんにとっては、次回、2学期期末は内申が決まる大切なテストですよ。そんな皆さんが効果的にテスト準備ができるよう、11/12(土)、11/19(土)、11/26(土)にテスト勉強会を行います。この勉強会で、まずは、学校のワークを早く終わらせましょう。また、自宅で勉強していて分からないところをどんどん質問しましょう。中3受験生の皆さんは、受験勉強の質問でもいいですよ。勉強会には、IE生以外の、クラス・部活の友達も誘ってきてください。周囲の友達がどうやってテスト勉強しているのかを探ることも点数を上げる秘訣ですよ。お友達を誘って来てくれたIE生の方には、もれなく、「やる気スイッチフォルダー」を差し上げます。皆さんの参加をお待ちしています。Do your BEST!!



なテストですよ。そんな皆さんが効果的にテスト準備ができるよう、11/12(土)、11/19(土)、11/26(土)にテスト勉強会を行います。この勉強会で、まずは、学校のワークを早く終わらせましょう。また、自宅で勉強していて分からないところをどんどん質問しましょう。中3受験生の皆さんは、受験勉強の質問でもいいですよ。勉強会には、IE生以外の、クラス・部活の友達も誘ってきてください。周囲の友達がどうやってテスト勉強しているのかを探ることも点数を上げる秘訣ですよ。お友達を誘って来てくれたIE生の方には、もれなく、「やる気スイッチフォルダー」を差し上げます。皆さんの参加をお待ちしています。Do your BEST!!

東大生が選んだ勉強法

①読んで記憶 VS 書いて記憶

読んで記憶する東大生のほとんどが、内容を丸ごと流れて覚えようとしている。物語のあらすじをすべて頭の中に叩き込むように、参考書などの記述内容をすべて理解し、根本から記憶しようとしている。読んで記憶する東大生は本好きが多い。



書いて記憶する方法は、ポイントを抜き出し、そのキーワードをひたすら体で覚える。紙に何十回と書いて覚える。両方を合わせた「五感活用」型も、東大生の中には存在する。参考書などの内容をまず、音読。特に重要な語はさらに手で何度も書いて覚える。



②勉強は必ず机の前で VS 勉強は時間が空いたらどこでも

東大生の大多数は、「勉強は時間が空いたらどこでも」派。
大多数の東大生いわく、「ちょっとの空き時間でも、勉強しないともったいない。」
電車やバスの待ち時間、授業前の空き時間など、時間にするほとんどの数分程度。
屋外の机もない場所だと、落ち着かないと、無為に過ごしがち。
多くの東大生はこう言った時間も利用すべし、としている。

机の前では、問題集を解くなどその場でできないことをするべき。
暗記モノはどこでもできる。

どこでも勉強はできる。
その時々合った勉強を選んですればいいだけのこと。
時間は有効に使うべし。



③成功像を思い描いて発奮 VS 失敗像を思い描いて発奮

前者のタイプは、実際に東大に足を運び「来年はここで研究か」とワクワクしながら勉強に戻った。
東大に行ったらあれもしよう、これもしよう、と楽しいことを想像していた。
今まで頑張ってきた過去を振り返り、ここまでやってきたから絶対合格できるぞ、と気合を入れた。



後者のタイプは、ここまで周囲に吹聴したから、合格しなかったらマズい。
合格できなかったら、どこにも行くところがないぞと、自分を追い詰めることで、土壇場の底力を発揮させているよう。

状況に応じて、「明るい未来」と「暗い未来」を使い分ける混同タイプもいる。
成績が上がっているときは、「明るい未来」を想像して、一気に調子を上げる。
気分が乗らないときは、「暗い未来」を考えて、自分に活を入れた。

「マインドマップ」って何？ ～マインドマップ記憶術のご紹介

マインドマップは、英国の教育者トニー・ブザンが開発した思考技術です。それはまさに自然を模倣したかのようにノートをとる方法で、理解力、記憶力、発想力、問題解決力をはじめとした様々な脳の力を一瞬にして引き出します。ビルゲイツ、アルゴアをはじめ、グローバルリーダーが活用。IBM、ディズニー、BMW、ナイキ、香港上海銀行等の国際企業では研修が行われ、マインドマップで会議が行われることもしばしば。

マインドマップは教育界でも広く活用されています。とくにOECDによる学習到達度調査トップのフィンランドは、「カルタ」と呼ばれるマインドマップが国語の授業で使われています。

21世紀はインテリジェンスの時代。答えのない時代において、答えを導き出す

必須のツールとして、分野を超えたりリーダーたちが、マインドマップを活用しているのです。だから、マインドマップは学習・仕事・生活のあらゆる場面で活用することができます。

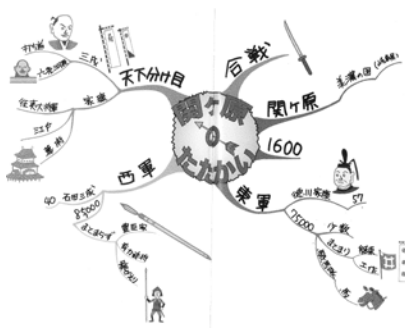
頭の中が整理される

マインドマップは頭の中に眠っている情報を整理したり、新しい情報を取り入れたり、相手に何かを伝えたりする時に力を発揮します。

マインドマップで身に付く力

- ・情報整理力 ・読書力
- ・記憶力 ・発想力
- ・プレゼンテーション力
- ・スピーカー力 ・問題解決力
- ・コミュニケーション力

IEでは、理社国の期末対策授業で、講師と一緒に「マインドマップ」を書いて頂き、少しでも効果良く記憶できる事を目指しています。是非一度、お試しください。詳しくは、教室へご一報ください。



保護者面談にご出席下さい！

現在、お様の中間テスト結果を拝見しております。見事、上がった生徒さん、残念ながら下がってしまった生徒さん、それぞれです。IEでは、原因分析を行い、保護者様と今後の対応・対策をお話させていただきたいと願っております。ご多忙の折、大変恐縮ですが、ご出席いただけますようお願い申し上げます。



桑名中央校

〒511-0058 桑名市千代田町38 岡村ビル2F

Tel:0594-27-4050 Fax:0594-27-4051 ie-kuwanac@dct-ie-mie.jp